

紛らわしい品詞②



だ

「だ」には、形容動詞の活用語尾と助動詞、または助動詞の一部の場合がある。

◇例文◇

- ① 学校は休みだ。
(助動詞・断定)
- ② 校庭で遊んだ。
(助動詞・過去・完了)
- ③ 雨が降るそうだ。
(助動詞「そうだ」の一部)
- ④ 彼はほがらかだ。
(形容動詞の語尾)

◇見分け方◇

- 断定の助動詞は、体言やある種の助動詞につき、断定する。
- 過去・完了の助動詞は、用言につき「た」が濁音になったもの。
- 助動詞「そうだ」は「ようだ」と同じように、それだけで一語。
- 形容動詞の場合は、自立語で、「だ」が「な」の形になれる。

◇演習問題◇

- 1 次の文の「だ」と同じ用法のものを一つ選び、記号で答えなさい。
○ 日本は天災多発国だ。
ア この雨は、とうぶんの間降り続くそうだ。()
イ 私は、休日になるといつもプールで泳いだ。()
ウ きょうの父の顔はじつにおだやかだ。
エ 今の二人に必要なのは、心の触れ合いだ。
- 2 次の文の「だ」と同じ用法のものを一つ選び、記号で答えなさい。
○ 雲をつかむようなたよりないものだ。
ア 彼の行動はりっぱだ。()
イ ここが私の故郷だ。
ウ あすは雨になるようだ。
エ 私はバスを乗り継いだ。

そうだ

「そうだ」には副詞が含まれている場合と、助動詞の場合とがある。

◇例文◇

- ① なるほどそうだと考え直した。
(副詞+助動詞)
- ② 登山者の数も増えたそうだ。
(助動詞・伝聞)
- ③ 今にも雨が降りそうだ。
(助動詞・様態)

◇見分け方◇

- ①は「そのとおりだ」の意味で、副詞の「そう」に断定の助動詞の「だ」がついたものである。
- 伝聞の助動詞「そうだ」は自分の判断ではなく人から聞いた話。
- 様態の助動詞「そうだ」は、自分が見て、そういう様子、態度と判断した場合である。

◇演習問題◇

- 1 次の文の「そうだ」と同じはたらきをしているものを一つ選び、記号で答えなさい。
○ 創造というと芸術の世界だけのことに受け取られそうだ。
ア 今日は暖かそうだ。
イ 記録に残すそうだ。
ウ 試験を受けるそうだ。
エ 今年が雪が多いそうだ。
- 2 次の文の「そうだ」と同じはたらきをしているものを一つ選び、記号で答えなさい。
○ 彼は、いかにも幸福そうだ。
ア 次の外国に行くそうだ。
イ 午後は雨が降りそうだ。
ウ そうだ。思い出した。
エ 実験は成功したそうだ。

クラス
氏名

な

「な」は助動詞の場合と形容動詞の語尾、連体詞の一部、また助動詞と助動詞の一部の場合とがある。

◇例文◇

- ① ゴミを捨てるな。
(終助詞)
- ② 静かな湖畔を歩く。
(形容動詞の語尾)
- ③ おかしな話を聞いた。
(連体詞の一部)
- ④ 砂糖のような甘さだ。
(助動詞の一部)
- ⑤ 雨なのに外出した。
(助動詞の連体形)

◇見分け方◇

- ①の終助詞の「な」は、禁止の意味を表し、文末にくる。
- ②は、形容動詞「静かだ」の連体形「静かな」の語尾である。
- ③は、連体詞「おかしな」の一部である。
- ④は、助動詞「ようだ」の連体形「ような」の一部であり、「そうだ」という助動詞の連体形「そうな」も同じように考えてよい。
- ⑤の助動詞は、断定の助動詞「だ」の連体形である。ただし、この形の下に「のに」「ので」「の」などの助詞がくるときだけしか使われない。

○ きょうは休みだ。(断定の助動詞)

○ きょうは休みなので、遊園地に行った。

○ きょうは休みなのに、急に呼び出された。

◇演習問題◇

- 次の文の「な」と同じ意味・用法のものを一つ選び、記号で答えなさい。
- 日は穏やかななのに、まだまだ寒い。()
 - ア 日曜日なので、公園は大混雑している。()
 - イ 花はきれいななのに、誰も見ていない。
 - ウ 富士山のようなな形をした山だよ。
 - エ もう泣くな。あきらめよう。
 - オ 弟の喜びそうなな本を買ってやる。

に

「に」には、形容動詞の語尾、副詞の一部、格助詞、接続助詞の一部の四種類がある。

◇例文◇

- ① 朝七時にに学校に行く。
(格助詞・時間、場所を示す)
- ② 散歩にに出かける。
(格助詞・動作の目的を示す)
- ③ 歌手にになった。
(格助詞・作用の結果を示す)
- ④ 犬にかまれた。
(格助詞・受身の相手)
- ⑤ 約束したに来ない。
(接続助詞の一部)
- ⑥ 静かにに眠っている。
(形容動詞の語尾)
- ⑦ すぐにに行こう。
(副詞の一部)

◇見分け方◇

- 格助詞の「に」は、いろいろな意味を添えるので注意する。例文以外に、原因・理由・状態・並列などを示すこともある。
- ⑤は、接続助詞「のに」の一部。前後が逆接であるのに注目。
- ⑥は、形容動詞「静かだ」の連用形「静かに」の語尾である。
- ⑦は、副詞「すぐに」の一部で、用言を修飾している。

◇演習問題◇

- 次の各文の「に」と同じ意味・用法のものを一つずつ選び、記号で答えなさい。
ア 東京に住んでいた。()
イ 春めいてきたのに、まだ寒い。()
ウ すべて失敗に終わった。()
エ ただちに行こう。()

